

WILLEE健康経営宣言

当社は「健康づくりを、当たり前」にする会社として、コンサルティング、マーケティング、クリエイティブの力を高め続けるとともに、その力を個人として、組織として最大限発揮し続けていくことを目指しています。

そしてその実現のために、『デスクワーク』『リモートワーク』『考え抜く仕事』『顧客と伴走』といった当社の仕事の特徴を踏まえた生産性最大化の取組みを、全社員がオーナーシップを持ちながら推進していきます。

当社の企業経営の根幹をなす健康経営を通じて、働く社員一人ひとりが今よりも多くの幸せを感じるとともに、互いの幸せを分かち合える会社にしていきます。そして、健康経営に対して日々高まる想いを、事業・サービスに乗せていくことで、社会の健康づくりに多大なる貢献を果たしていきます。

代表取締役 田澤直幹

WILLEEの健康経営戦略

推進方針	顧客に対して質の高いコンサルティングを提供し、 「健康づくりを、当たり前に行う社会の実現に貢献しながら、持続的に成長する			
目標・KGI	パフォーマンスを最大発揮する（“生産性フル発揮日数率”の向上）			
KPI	“ベストコンディション日数率”の向上		“ワークエンゲージメント”の向上	
	“健康行動スコア”の向上	“組織の一体感”の向上	“働き方満足度”の向上	“顧客満足度”の向上
具体的な取り組み	・スマートウォッチ支給（利用率100%）+健康行動の習慣化 ・ビジネスアスリート体操 ・毎日のコンディションチェック & 傾向を踏まえた対策 ・健康増進手当支給（月5,000円） ・全社員健康活動報告会（月例） ・体力測定会	・チャットコミュニケーション ・週次定例MTG ・モクモク会（毎週） ・コミュニケーションランチ ・定期運動イベント ・リトリート研修	・社内定例会議の限定化 ・バックオフィス業務の簡素化 ・移動時間の削減（在宅・サテライト拠点活用） ・実務で使えるSassの積極活用 ・業務効率化・高度化に向けた日々のTips投稿 & 週次MTGでの振り返り ・有休取得予定の共有化	・Good & New ・日々のナレッジシェア ・MTG後の顧客志向振り返り ・アウトプットフィードバック会の定期開催 ・サービスプロセス、ツール・帳票等の体系化 ・外部研修参加推奨
取り組みの方向性	疲れの根本原因を解消する	コミュニケーションの量・質を上げる	働き方を徹底的に効率化する	組織・個人の力を高め続ける
解決したい課題・リスク	身体が固まり血流が悪化することで、疲労が蓄積し、集中力が低下するリスク	物理的に離れていることで周囲のサポートが低下し、心の不調に繋がるリスク	本業以外のことに振り回されたり、リフレッシュできないことで思考力が低下するリスク	顧客への寄り添いが不足、またサポート品質が落ちることでPJ生産性が低下するリスク
仕事の特徴	①デスクワーク中心	②リモートワーク	③考え抜く仕事	④顧客と伴走

主要指標の目標と実績

KGI：生産性フル発揮日数率

[2026年度上期実績]

91.3 %



[2027年度目標]

95.0 %

毎日17時にコンディションサーベイを実施し、
同日の心身の不調(※)に伴う集中力を始めとする生産性低下状況を確認。
(※眠気、眼精疲労、肩こり、腰痛、頭痛、疲労感、胃痛・吐き気、咽頭痛、風邪、ストレスなど)
サーベイ回答があった延べ日数を分母、
生産性低下が発生しなかった延べ日数を分子として日数率を算出。
月別・週別・曜日別で分析できるダッシュボードを構築し、モニタリングを行っている。

重要KPI：ベストコンディション日数率

[2026年度上期実績]

85.0 %



[2027年度目標]

90.0 %

同サーベイにおいて、
サーベイ回答があった延べ日数を分母、
心身の不調が発生しなかった延べ日数を分子として日数率を算出。